

笑顔 団結 思いやり～人間力を大切にした学年～

SHINRYOKU ～新緑 新力～

明石市立朝霧中学校

第1学年 学年通信

平成29年6月12日

第16号

素晴らしいお天気の下、校外学習大成功！



5月から取り組んできた校外学習も金曜日に終わりました。中学校生活で身につけていることがきちんと成果として出た校外学習だったと思います。

「終わりよければすべてよし。」といいますが、大きな事件・事故もなく評議員を中心に大変良い取り組みができたと思います。

しかし、反省点がない訳ではありません。

まず、スタート時には、集合完了時間に間に

合わなかった人がいました。持ち物の忘れ物があった人もいたようです。朝、学校に取りに来ていた人もいました。時間についてはしおり読み合せから、SHR等、何度も確認しましたね。また、準備は前日には終わっているべきです。

取り組みの最中や事前の学習の中で受け身の姿勢で説明を『聞く』のではなくて、「自分が動かないといけないのだ。」という意識をもって主体的に『聴く』ようにしなければ。これから様々な行事もありますが、同じことを繰り返すことなく向上して欲しいものです。

しかし、新緑たちの素晴らしい一面を見せてくれたエピソードもたくさんあります。

まず、多くの施設やお店の方に「さわやかな挨拶ができていましたよ。」とほめて頂いた点。朝中の伝統のひとつである「挨拶」は確実に身につけているように思いました。また、ボランティアガイドさんには「熱心に説明を聞いてもらいました。」と言って頂きました。

先生方からは、明石公園からJRへ道中、改札を抜けてホームでの様子、また電車の中も私語なくとても礼儀正しく行動できたと聞いていますよ。場面を読んだ行動ができるというのは素晴らしいことです。マナーを守れるみんなのことをとても嬉しく思います。

それから、なんといっても大縄跳びです。5組、1組の優勝・準優勝もクラスの団結を示す素晴らしい成果です。しかし、どのクラスも、苦手な人を気遣う様子が見られたり、声を掛けあったりして挑戦できたことが素晴らしい。2ヶ月少ししかたっていないとはいえ、既にクラスの絆が深まりつつあるのかなと思うと胸が熱くなります。これからもクラスの仲間に思いやりを示せるそんな仲間同士でいて下さいね。

さあ、後は事後の学習です。学んだことをしっかりまとめて、保護者のみなさまにもその成果を示せるよう、取り組んでいきましょう。

